

# 卯年2023年 三学期スタート

# 沃野

## 学校教育目標

- 自ら学び、考え、実践する生徒（知）
- 心豊かで、自他を尊び、思いやりのある生（徳）
- 健康で、根気強く、たくましい生徒（体）

船浦中学校共通実践！一人一人が意識しよう。

礼儀  
積極的にかかわる力

**挨拶・返事・後始末**

元気な挨拶は相手を  
思いやる優しさ

物事をやり抜く力  
責任感

将来に必要な力を船中で身に付けよう！！

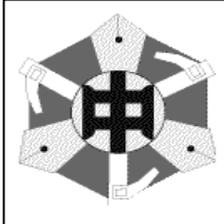


2023 新年明けましておめでとうございます。さて、新年早々、嬉しい出来事を紹介します。1月5日(木)男女バスケットボール部は新年の初練習を7:30～スタート！終了後には写真のように三学期のスタートを気持ちよく迎えるためにボランティア清掃を行ってくれました。いつもより校舎のピカピカ感を感じることが出来ます。エライ!!感謝!!さすが!!

感謝の気持ち  
は  
いつもより  
ピカピカ感  
を感じることが  
出来ます。

また、一年の池村充喜さんが、一人黙々と池の清掃を行ってくれました。色鮮やかな鯉が見えないほど、強風による枯れ葉まみれになっていた学校内の池でしたが、浮遊物を取り除き、キレイにしてくれました。

発行  
1月 第35号  
船浦中学校  
校長 宮城裕子



## 本年もよろしくお祈りします

## 新年の大掃除



## 男女バスケットボール部



1月6日(金)三学期がスタートしました。新年初日の様子です。今年の始業式は14名の欠席があり、寂しいスタートとなりましたが、元気に登校しています。3年生は残り65日の登校日、受験に向けて自学に力が入っている様子真剣です。

## 3学期初日の様子



## 国語の授業は百人一首で始まり



気持ちよく使えるよぉ～  
新年の初ボランティア清掃…  
善行活動頑張りましたぁ



12月21日の第12回スピーチ集会のスピーチ原稿です。ご一読ください。信馬さん、陽大さんは次回掲載します。

# スピーチ集会

真夕夏さん

## 「協会」

みなさんが「協会」という言葉を聞いてまっさきに思い浮かべるのは、日本漢字能力検定協会や一般社団法人全国銀行協会、日本気象協会などといった、どこか重々しいイメージのある協会だと思います。私はテレビで「日本ロリータ協会」会長の紹介をしているのを見て、「世界のロリータファンが繋がっていく手伝いを目標として活動している」という面白い協会があることを知りました。そこで、いろいろな協会を調べてみることにしました。調べてみると、近年、従来(じゅうらい)では考えられなかった様々な分野において全く新しいタイプの協会が次々と設立されていることがわかりました。そこで今日は私が協会を調べて思わず笑ってしまった協会を紹介します。

1つ目は、「日本残業協会」です。日本残業協会とは、「どうせ残るなら、面白いほうがいい。モチベーションを上げて、効率を上げて。良い仕事をして、早く帰ろう。日本は私達の手で、まだまだ明るくできる。」をモットーにして業務効率向上を図る協会です。日本残業協会には、残業検定があり、この試験に合格し協会員としての名刺を発行すると「ザギョニスト」になることができます。残業が多くある先生は残業検定を受けてみるといいですね。

2つ目は「日本ナルシスト協会」です。ナルシストとは、「自分をこよなく愛し、自分自身に酔ってしまっている人」のことです。ギリシャ神話に登場する美少年で、自分を愛するあまり死んでしまった「ナルキッソス」が語源になったといわれています。ナルシストと聞くと良くないイメージを持つ人が多いと思います。そんな「日本ナルシスト協会」とは「自分を本気で愛せない人が、他人を本気で愛せるのだろうか」そんなテーマを本気で考えていたら、単なる自己愛だと思われていたナルシズムが、自分を総合的にプロデュースする力なのではないのかという本質にたどりついた。汝(なんじ)、己(おのれ)を愛せ。をテーマにして、ナルシストの良くないイメージを払拭(ふっしょく)しようとして活動している協会です。少しでも興味を持った男子は直接協会に問い合わせしてみてください。また、協会の中には、変な協会を紹介するための協会、日本キョーカイ協会があります。他にも、我が国におけるサウナ事業者の質の向上、サウナに関する正しい知識の普及をしている日本サウナ協会やじゃんけんはパーで勝つ確率が高いことを導き出し、じゃんけんを愛する日本じゃんけん協会があります。みなさんが気になった協会がありましたか?私はお世辞が上手ではないので「日本ほめる達人協会」が気になり、さっそく来月ほめ達検定を受けることにしました。気になった協会があればぜひ調べてみてください。

玉那さん

## 「ピーターパン」

みなさんはピーターパンを知っていますか?一度は映画や絵本などで見たことがあると思います。ピーターパンは「永遠に大人にならない少年」「妖精のティンカーベル」「ネバーランド」など夢一杯のモチーフで私も好きな映画です。そんなピーターパンですが、ディズニーの映画と原作では大きな内容や設定の違いがあります。ディズニー映画では“無邪気で少し生意気な少年”という印象のピーターですが、原作でのピーターは“自己中心的で残酷”な姿でえがかれています。また、ピーターやティンカーベルが住んでいるネバーランド島には子供しかいません。映画では大人にならない国としか話していませんが、原作では「ピーターは因縁深くできるだけ大人を殺そうとした」や「子供が成人した際には違反なのでピーターは彼らを間引いた」と書かれています。そうだとしたら“大人にならない国”ではなく“大人になれない国”になってしまいます。しかし日本語にも方言があるように英語にもニュアンスというものがあるので本当のことは分かりません。ですが本当なのであれば、人の家から子供を誘拐、そして大人になれば殺人と、ピーターは完全に犯罪者です。そんなピーターですが、小さい頃に母親からうらぎられた悲しい過去があり、大人をきらい、殺そうとしたのかもしれない。このように夢をこわすような原作ではありますが、これを元にして絵本や映画などが出来ていると思うとおもしろいと思いました。他にもたくさんの都市伝説的なものがあるので調べてみるのもおもしろいかもしれません。また、12月27日はピーターパンの日なので、その日はぜひピーターパンの本や映画をみてみてはどうでしょうか。

## お知らせ

# ぱいーぐるズ連敗 準決勝進出を逃す

中学硬式野球

12月27日中学硬式野球の石垣市長杯第2回ルーキーベースボールカップにて... 3学年 野田晴天



2回表にこの日2安打目となる右前打を放つ石垣島はいぐるズの野田晴天。27日午後、八重山高校グラウンド



昨年末から準備しました...「笑う門には福来る!」です。本校図書館にはいろいろな本が充実しています。今年こそ手に取ってよんでみませんか?

## 三学期始業式

### 校長式辞全文

明けましておめでとうございます。本年もどうぞよろしくお願いいたします。2023年がスタートしました。今年の干支は卯：うさぎ(兎年)です。【卯(うさぎ)は跳ねる。】という格言があります。兎年は跳躍する姿から「飛躍」、「向上」を象徴するものとして親しまれており、新しいことに挑戦するのに最適な年と言われています。たくさんのごことに挑戦し、チャレンジする力をいままで以上に発揮する年になることを願い、お互いに新たな気持ちで1年を迎えましょう。

さて、昨年末の各学年生徒代表挨拶の中で、1,2学期を通してできたこと、課題がある点について発表してもらいました。覚えていますか？活発で澆刺とした1年生ですが、授業態度に課題有り(改善！けじめを！)、学校生活の中で学習面や行事等で自覚が芽生えてきた2年生、絆を深めつつ各々が目標に向かっている3年生、令和4年度は残り三ヶ月を切りました。一日一日を大切に過ごしていきましょう。成長した自分、学びや育ちを実感できる3学期に必ずしていきましょう。

昨年と同様のお話をします。年の始めに私の座右の銘でもある「忠恕」という言葉に触れてみたいと思います。生徒会立ち会い演説で共通して出てきた言葉「思いやりのある学校をつくりたい」に通じる言葉です。来年2024年の新しい一万円札の肖像画となる渋沢栄一(日本の近代経済社会の基礎を築き、実業界のみならず社会公共事業にも多くの業績を残した人物、生涯を貫いて「忠恕」を大切にされたと言われていいます。)が生涯大切にされた言葉だと言われていいます。「忠恕」とは、論語の中にある言葉で、「真心と思いやりがあること」「誠心誠意」を表しています。人権の日の作文や道徳教材の皆さんの感想からは誠実で思いやりで満ちた思いが内側からあふれていると常々、感じています。新しい時代・社会を創造していくときに最も大切にしなければならないものです。「忠恕；真心と思いやりがあること・誠心誠意」を忘れない船中生であって欲しいと思います。変化の激しい時代の中でたとえ困難な状況に陥ったとしても、この思いがきっと皆さん一人一人を導いてくれるでしょう。

ここで、二学期の終業式での3つのお願いをもう一度復唱します。

第一に、学校は勉強する場であることを忘れずに、自ら学び、考え、進んでしっかり自学に励むこと。

2年生と3年生の皆さんは、先輩であるみなさんが、1年生に正しいお手本を示して欲しい。

第二に、根気強くたくましい心と体をつくること。

自分の夢や目標に向かって成長してほしい。3年生は、いよいよ残り三ヶ月足らずで卒業を迎えます。夢実現に向け、新たなスタートラインに立つために全力で頑張ること。

第三に、中学生として自分で正しく判断し行動すること。自分の行動に責任を持つこと。

そのために、他者の声に素直に耳を傾ける中学生になってほしいと思います。

2年生は最上級生になる準備を始めてください。3年生の「島立ち」を支え、1年生の模範となる先輩として、船浦中学校の伝統を引き継ぎ、次代を担う責任を果たしてもらいたいと思います。

最後に新型コロナに加え、インフルエンザ等の感染症の不安はまだ続きます。私たちはこれからも「正しく恐れる」ことを意識して、なすべきことをしっかりと行い、自律した自分をめざして、自分自身や周りの人達を思いやることを忘れず行動していきましょう。以上年始の挨拶といたします。

保護者や地域の皆様、関係の皆様におかれましては、本年も本校の教育にご理解とご支援を賜りますよう、どうぞよろしくお願いいたします。

令和5年1月6日  
文責 校長 宮城裕子